

令和4年6月20日

令和4年度 第3回西宮市民ファミリーハイキング事業報告

奥アンツーカ（株）

【実施日時】 令和4年6月4日(土) 10:00～12:00

【実施概要・コース】



今回は、雨天で5月のハイキングが中止となったため、久しぶりのハイキングとなりました。初夏のからっとした晴天のもとでの開催となりました。

10:00に阪神香櫨園駅に隣接する夙川公園に集合し、お申込み52名、参加51名（当日欠席2名、当日参加1名）で実施しました。



まずは、緑が心地よい夙川沿いの遊歩道を片鉾池に向かって進み、国道2号線を渡って片鉾池前の夙川公民館前に向かいました。

この片鉾池横の東屋で、香櫨園遊園地の説明を行いました。この遊園地は、大阪の砂糖商・香野蔵治と櫨山喜一らが、海を望めて山も近いこの景勝地に着目し、明治40(1907)年4月に開設したものです。ちなみに、香櫨園の呼び名は、2人の名字から命名されたものです。



当時、阪神香櫨園駅や片鉾池周辺は山林や原野でしたが、ここに、数万の観葉植物を植え、片鉾池にはウォーターシュートを設け、ホテルや茶寮を建てて、一大遊園地がつけられたのです。園内には、動物園、博物館、音楽堂も設けられ、阪神電車も最寄駅として香櫨園駅を開設し、おおいに賑わったそうです。

この片鉾池に張り出す形で建てられているのが夙川公民館で、講堂(ホール)、集会室、実習室、和室、陶芸室からなり、別名「松下記念ホール」と呼ばれています。これは、この施設が松下幸之助さんの寄付により建てられた事に由来しています。



説明の後、次に大池公園に向かって、夙川沿いの夙川公園を歩きました。

夙川沿いは桜の名所として有名ですが、実はこの時期は、河川敷に咲く紫陽花も見ごたえがあります。この日も、夙川沿いには青や紫や白の見事な紫陽花の花が咲いており、この時期の夙川公園の美しさに会うことができました。



次に、夙川公園を離れ、阪急甲陽線に沿って甲陽園方面に向かいました。そして、大池公園に立ち寄りしました。

この大池公園は、大池の周囲を回れる遊歩道が整備されており、ラ



クウショウの林が広がる木陰で、甲陽園遊園地の説明を聞きました。

1918年(大正7年)、大池周辺に温泉、旅館、社交場、劇場、活動写真上映館、植物園、遊園地などが当時の金額で総額500万円をかけ、甲陽公園が開園します。当初、阪急甲陽線はまだ開設されておらず、阪神香櫨園駅から阪急夙川駅を經由して乗合自動車が走っていました。大人も子どもも楽しめ、たいへんなにぎわいを見せたと言われています。

このにぎわいを受け、大正13(1924)年3月から、阪急電鉄は夙川駅から電車を通す工事に取りかかり、10月1日に甲陽線を開通させました。甲陽公園はより便利になり、訪れる人も多くなります。

阪急甲陽園駅のすぐ北に甲陽公園の西門があったそうです。その奥に白亜の殿堂といわれた「甲陽劇場」がありました。宝

塚にはすでに少女歌劇団があり、その知名度には及ばないながら、童話歌劇、童話舞踊劇、新史歌劇を公演していました。この甲陽劇場ができるまで、仮設演芸館で日曜日などにはエンタツ・アチャコ等当時の有名人の演芸があったと伝えられています。

この説明の後には、基本コースのゴール地点の阪急甲陽園駅前に向かい、いったん解散。希望者だけで、アンネのバラの教会に向かいました。距離は短いものの、途中、階段が連続するコースを10分ほど歩き、傾斜地に立つ教会に着きました。

この教会は、「アンネの日記」で知られるアンネ・フランクの父オットー・フランク氏との交流をきっかけに設立された聖イエス会の教会です。庭にはオットー氏より贈られた「アンネの形見のバラ」が育てられています。アンネ・フランク資料館も併設されており、毎週土曜日、午後1時から5時まで一般公開されています。

この日は、バラのシーズンは終わりごろでしたが、それでも美しく咲きほこるバラ園を見学し、一休みしてから解散となりました。



令和4年度 第3回ハイキング(夙川・甲陽園)の行程図 (地理院地図より)

上級コースは、甲陽園駅の前
の横断歩道を渡って、阪急 OASIS
の駐車場の方に道なりに進む
と、道は階段に変わるのでその
まま進む。階段を上がって車道
に出たら右へ進み、最初の交差
点を右折。教会の案内看板を参
考に、次の交差点を左折して細
い道を 20m ほど進んで、すぐ
に右折し、30mほど進むと階段。
階段を登れば教会です。
(上級コースはここで GOAL)

大池の周囲の道は、池の
左右どちらを進んでもよ
い。池を回ると車道に出る
ので、そこを左手に道なり
に進み、次の交差点を左
折、さらに道なりに進み、
甲陽幼稚園前の交差点を
左折、道なりに進むと甲陽
園駅に出る。(中級はここ
が GOAL)

阪急(甲陽)線を左手に、右手
に学校(神原小、大社中)を見
ながら歩き、踏切のところの横
断歩道を渡り、歩道を進む。
次に100mほど歩き、左に入
って大池公園へ行く。

夙川沿いを歩き、阪
急(甲陽)線にぶつ
かる手前で、並行す
る道路(夙川さくら
道)に上がって、横断
歩道を渡り東に直
進、神原交差点に出
る。
神原交差点で、大き
な県道 82 号線(大
沢西宮線)を横断す
ると(神原小学校の)
グラウンドが見えるの
で、学校の敷地外側
に沿って、歩道を進
む。
阪急(甲陽)線を左
手に見ながら、約
500m 歩くと踏切。

JR 線を歩行者専用の
ガードでくぐり、夙川の向
かい側に渡る橋を渡り、池
(片鉾池)周囲を回り、道な
りに北へ向かうと阪急夙
川駅前に。
右手すぐにある横断歩
道で山手幹線を横断、夙
川を羽衣橋北歩道橋で渡
る。続いて、夙川さくら道
沿い歩道で、阪急神戸線
をくぐってすぐの階段をあ
がると、夙川公園に出る
ので、まっすぐ川沿いに北
(上流)へ。

阪神香櫨園駅から、北(夙川上流)
に向かって右側の歩行者専用道を
歩き、国道 2 号線を横断。

